

# 株式会社 手J-

(東証1部:6850)



2022年3月期 第2四半期  
決算説明会資料

➤ 1. チノーグループの概要	P 2
➤ 2. チノーの強み	P11
➤ 3. 事業の概要	P14
➤ 4. 脱炭素社会の実現に向けて	P29
➤ 5. 決算概要	P40
➤ 6. 株主還元施策	P44
➤ 7. トピックス	P48
➤ <i>Appendix</i>	P50

# 》 1. チノーグループの概要

---

**CHINO**



# 会社概要

会社名	株式会社チノー CHINO CORPORATION
本社	東京都板橋区熊野町32-8
代表者	代表取締役 社長執行役員 豊田三喜男
事業内容	計測制御機器の製造・販売、計装工事
会社設立	1936年8月1日
株式	東京証券取引所第1部上場
従業員数	連結：1,110名 単体：689名 (2021年3月末現在)
子会社	12社 (国内 6社、海外 6社)



# 当社の生産拠点・販売拠点・国内子会社

## 生産拠点（3拠点）

藤岡事業所 久喜事業所 山形事業所

## 販売拠点 （3支店<18営業所>）

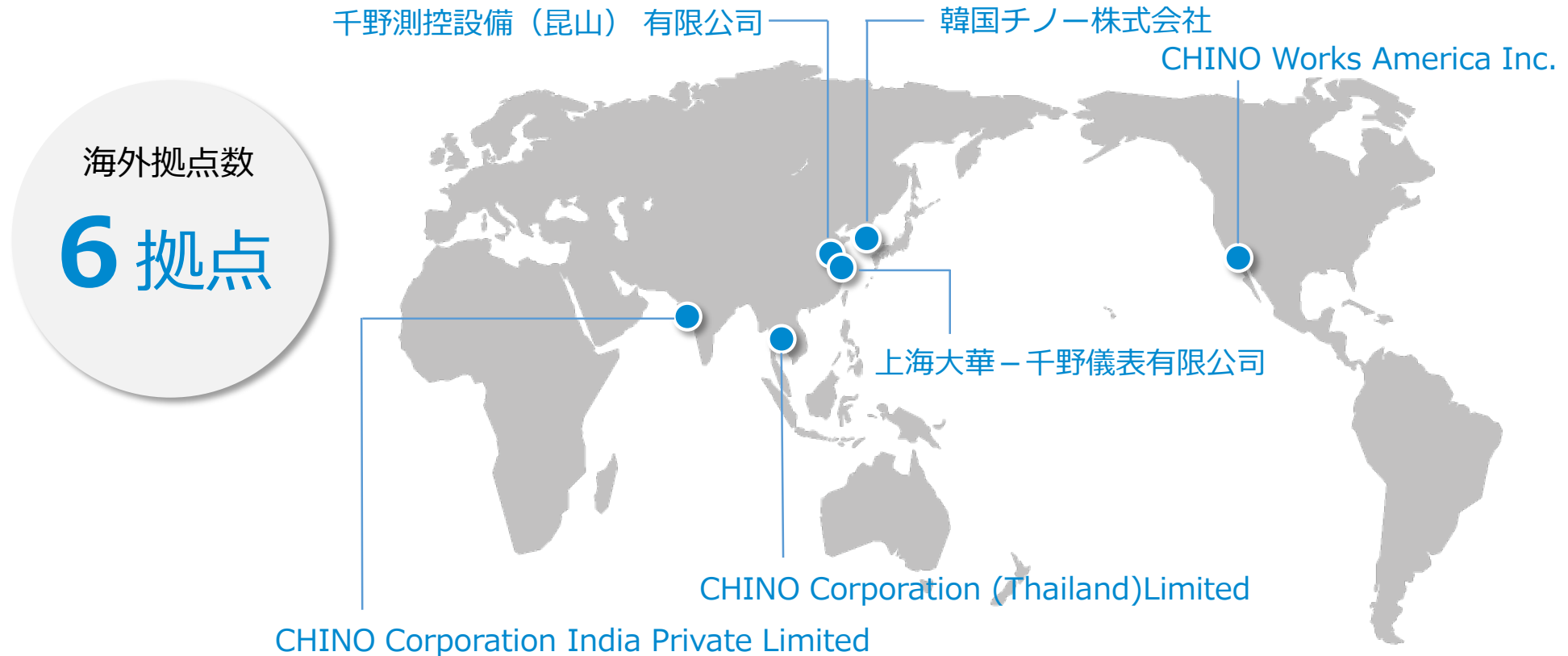
東日本支店 （9営業所・2出張所）  
大阪支店 （6営業所・1出張所）  
名古屋支店 （3営業所）

## 国内子会社（6社）

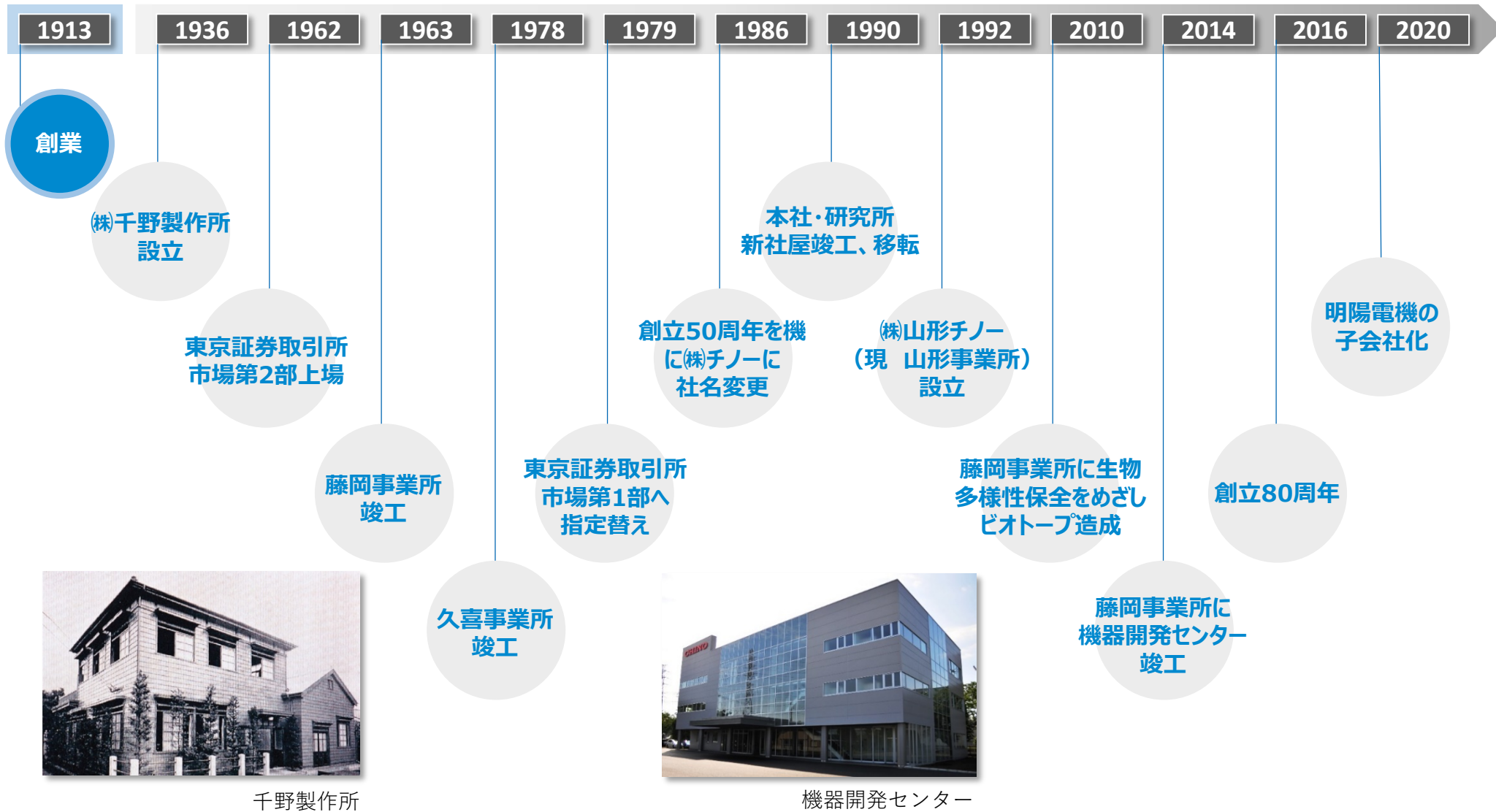
- ・株式会社チノーソフテックス
- ・三基計装株式会社
- ・株式会社浅川レンズ製作所
- ・アーズ株式会社
- ・アドバンス理工株式会社
- ・明陽電機株式会社

# 海外子会社（6社）

当社はグローバル展開を最重要課題の一つとして取り組んでいます。  
顧客密着で現地ニーズに基づく製品を開発・生産して販売する“地産地消”を推進しています。



# 沿革



## 企業理念

計測・制御・監視技術の限界に挑戦し、  
産業の発展とより良い明日の社会の実現に貢献する

## 創立90周年(2026年)に向けた経営ビジョン



### 共創

環境の変化を捉えながらステークホルダーと共に新しい価値を創造します

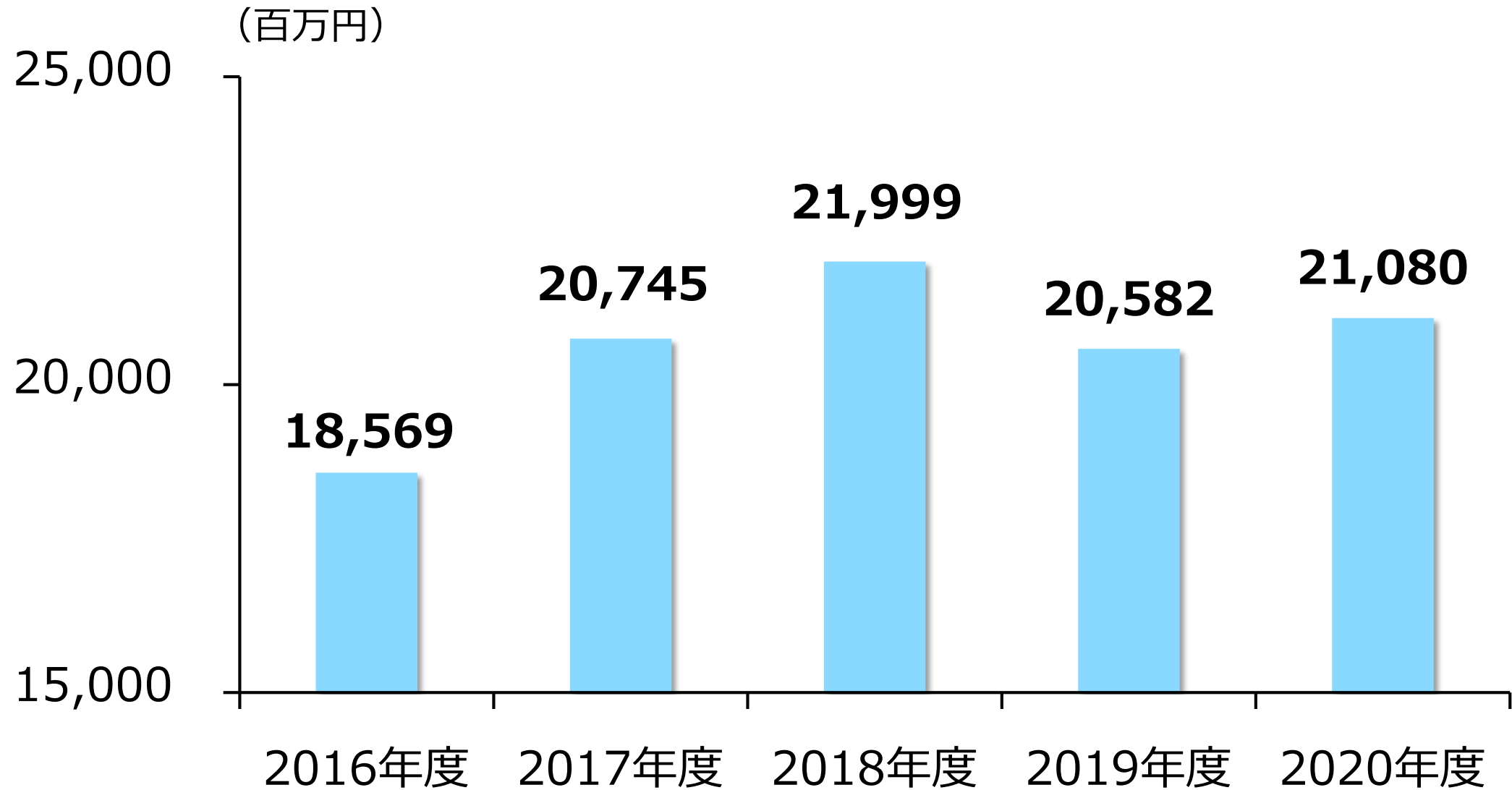
### 特長

卓越した技術によるループソリューションでお客様に感動をお届けします

### 信頼

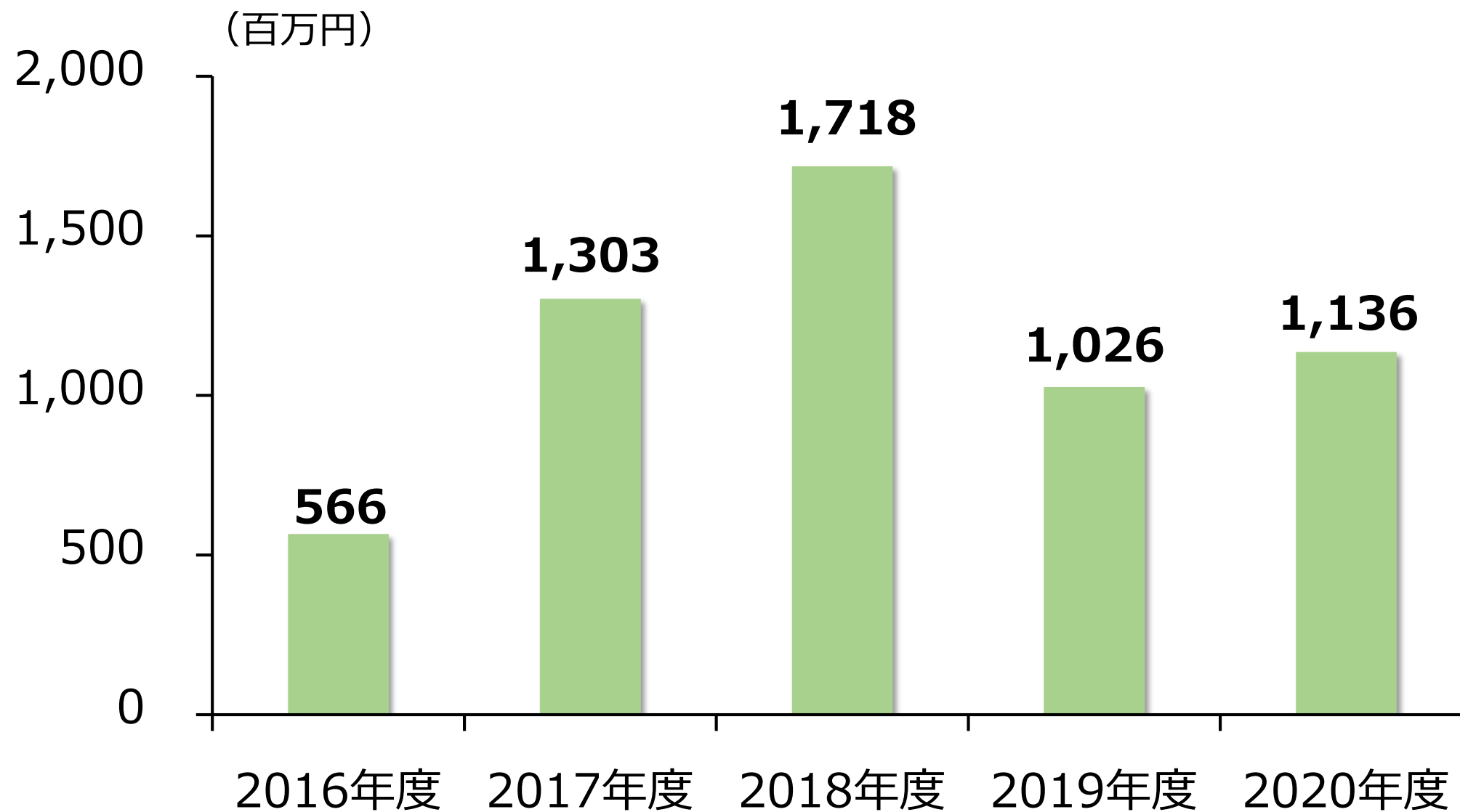
信頼の“絆”を強め 情熱とチームワークで未来に向かって成長し続けます

# 連結売上高

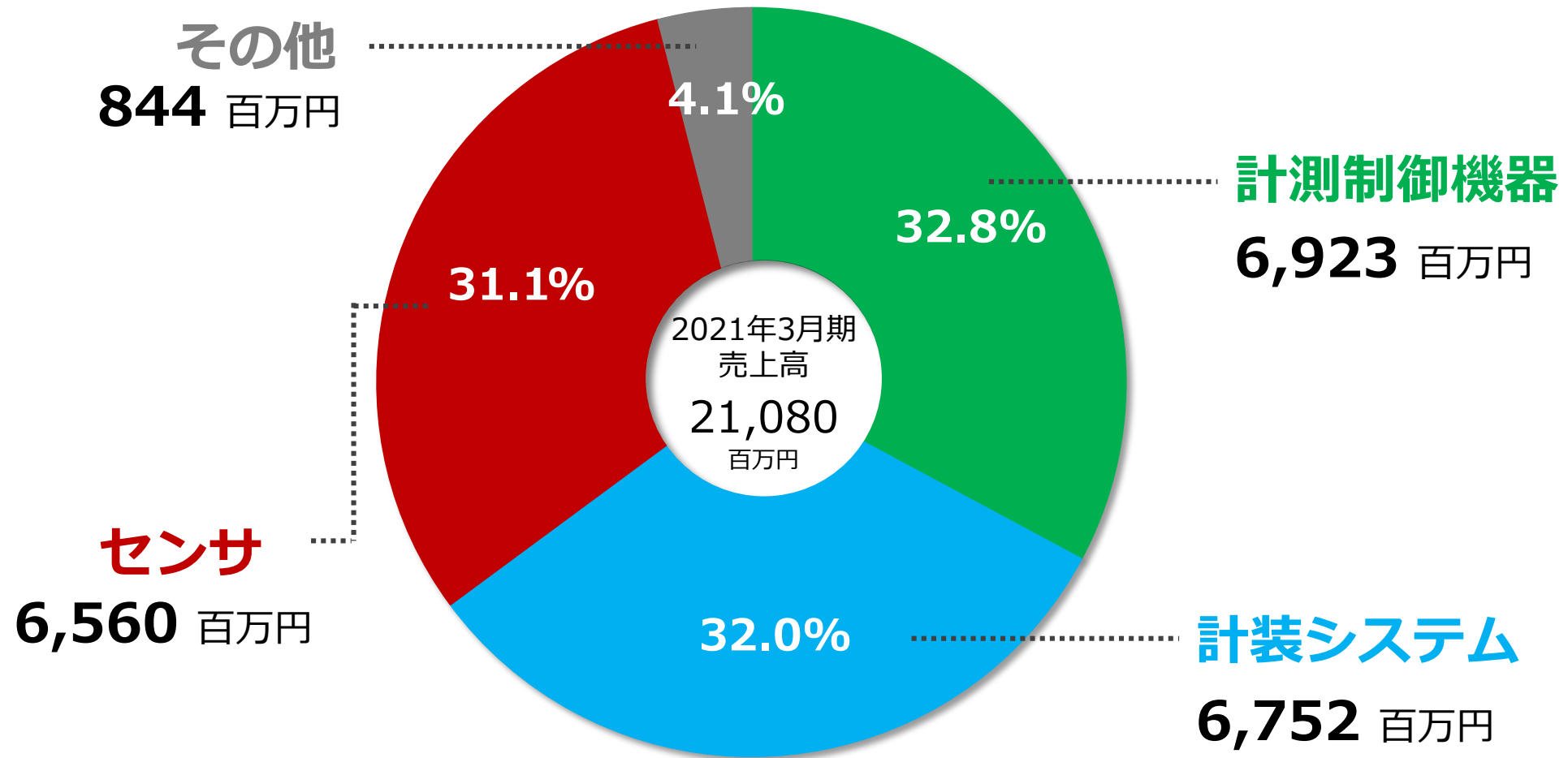




# 連結營業利益



# 事業別の売上構成



## 》2. チノーの強み

---

**CHINO**



# 卓越した温度ループソリューションのご提供

## 温度ループ ソリューション

お客様に適した  
温度ループソリューション  
(計測・制御・監視の一元管理)  
をワンストップ提供

## 放射温度計の 国内トップメーカー

物体の赤外線  
のエネルギー量を  
検知することで  
温度を計測

## 極低温から超高温 までの温度測定

-270℃から3,500℃  
までの温度を計測

# 世界22か国の標準温度センサ

お客様のセンサや自社生産したセンサの温度のズレや間違いを「**校正**」する事業を行っています。また、当社は国に認められた計量法事業者登録制度（JCSS）の登録事業者として、**国が発行する証明書と同等**の効力を持った証明書を発行することができます。



株式会社チノ標準技術部は、認定基準として ISO/IEC17025 を用い、認定スキームを ISO/IEC17011 に従って運営されている JCSS（計量法校正事業者登録制度）の下で認定されています。JCSS の認定機関である IAJapan は、アジア太平洋認定協力機構（APAC）及び国際試験所認定協力機構（ILAC）の相互承認に署名しています。0024 は当社標準技術部の登録番号です。

## 標準温度センサ

世界**22**か国の国家標準機関において使用！



標準白金測温抵抗体／熱電対  
**R800／C800シリーズ**



標準用放射温度計  
**IR-RSTシリーズ**



## 》 3. 事業の概要

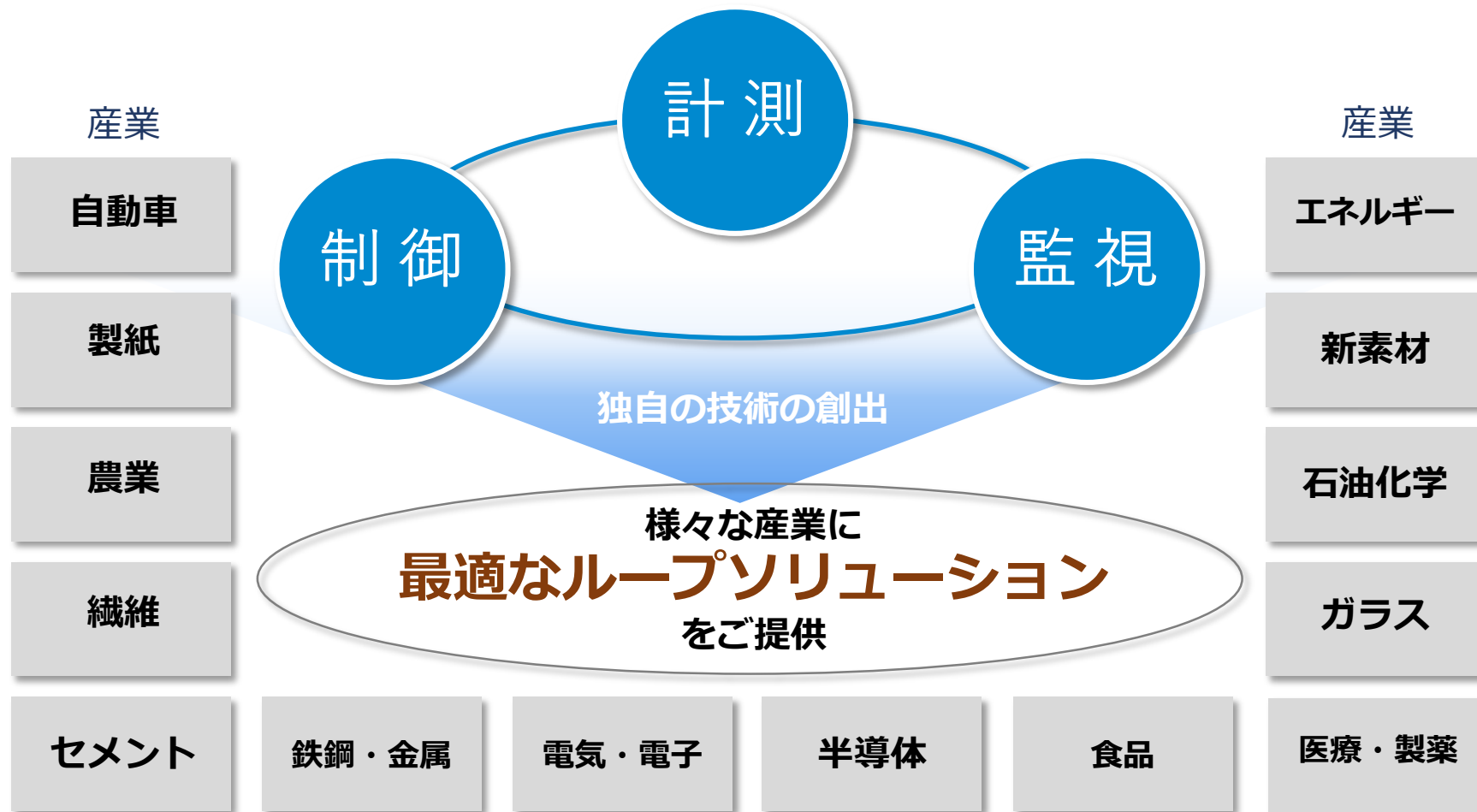
---

**CHINO**



# 温度ループソリューションで顧客価値創造

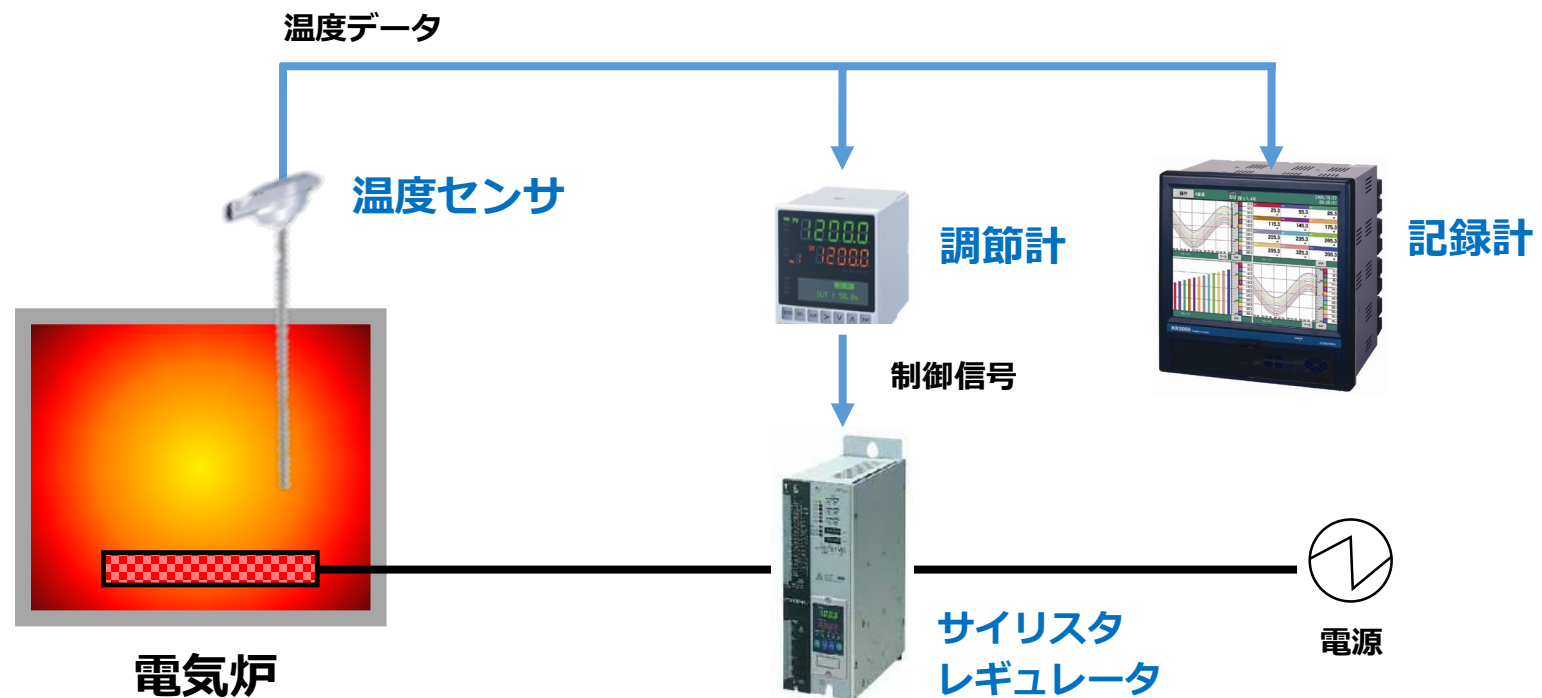
「温度のチノー」として、温度を軸として長年培ってきた  
①計測の技術 ②制御の技術 ③監視の技術



# 温度ループソリューションとは

当社は、計測・制御・監視の機器を開発・製造しており、温度をはじめとする入口から出口までの製品を揃えています。  
また、お客様に適した温度ループソリューション（計測・制御・監視の一元管理）を提供しています。

温度ループ  
ソリューションの  
流れ



## 計測制御機器



記録計

調節計

サイリスタレギュレータ  
(電力調整器)

ロガー

### 主な製品

記録計



温度を記録する

調節計



温度を制御する

サイリスタレギュレータ



電力を調整する

監視機能付き無線ロガー



温度をモニタリングする

# <計装システム>

## 計装システム



評価試験

性能・耐久試験

集録・監視パッケージシステム

### 主な製品

燃料電池評価試験装置



水素・空気の流量、加湿器の温度制御を行い発電量を計測・記録する。燃料電池の開発をサポート。

コンプレッサ性能試験装置



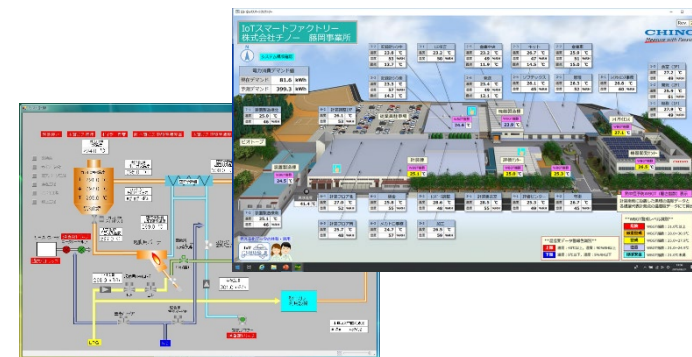
エアコン<自動車・家電>のコンプレッサ性能・耐久試験装置

水電解評価装置



水電解セル（水から水素を作り出す装置に使用）の評価試験装置

集録・監視システム  
パッケージソフト



各種装置・設備などのデータをパソコンで集録・監視を行うシステム



## センサ



温度

湿度

成分・水分・厚さ計測

温度校正

### 主な製品

高温用シーース熱電対



接触形温度センサ

放射温度計



赤外線技術を応用した  
非接触形温度センサ

熱画像計測装置

赤外線多成分計



赤外線技術による  
計測器 <水分・フィルム  
ム厚さ・塗工厚さ>

温度校正装置



温度センサの温度誤差  
を点検する装置

# 産業別ソリューション

## 自動車 航空機

- ・ 熱間プレス of 温度制御、監視
- ・ エンジンルーム of データ収集
- ・ 新素材/部品/部材 of 熱処理
- ・ AMS(熱処理管理規格)支援

## エネル ギー

- ・ 燃料電池評価試験装置
- ・ 水電解評価装置
- ・ 太陽光発電モニタリングシステム
- ・ リチウムイオン電池セパレータ  
フィルム厚み計測

## 半導体 電子部品

- ・ クリーンルーム of 温度、湿度、  
酸素監視
- ・ シリコン単結晶温度制御
- ・ MLCC焼成

## 医療 医薬

- ・ 再生医療 試料保管庫 of 温度管理
- ・ 医薬品倉庫温度マッピング
- ・ 血液保管庫 of 温度監視

## 鉄鋼 金属

- ・ 鋳造ライン of 温度計測
- ・ 取鍋鉄皮 of 温度計測
- ・ 石炭サイロ of 温度計測

## 製紙

- ・ 情報紙塗工量測定
- ・ 製紙水分プロファイル制御
- ・ ドライヤー制御

## 食品

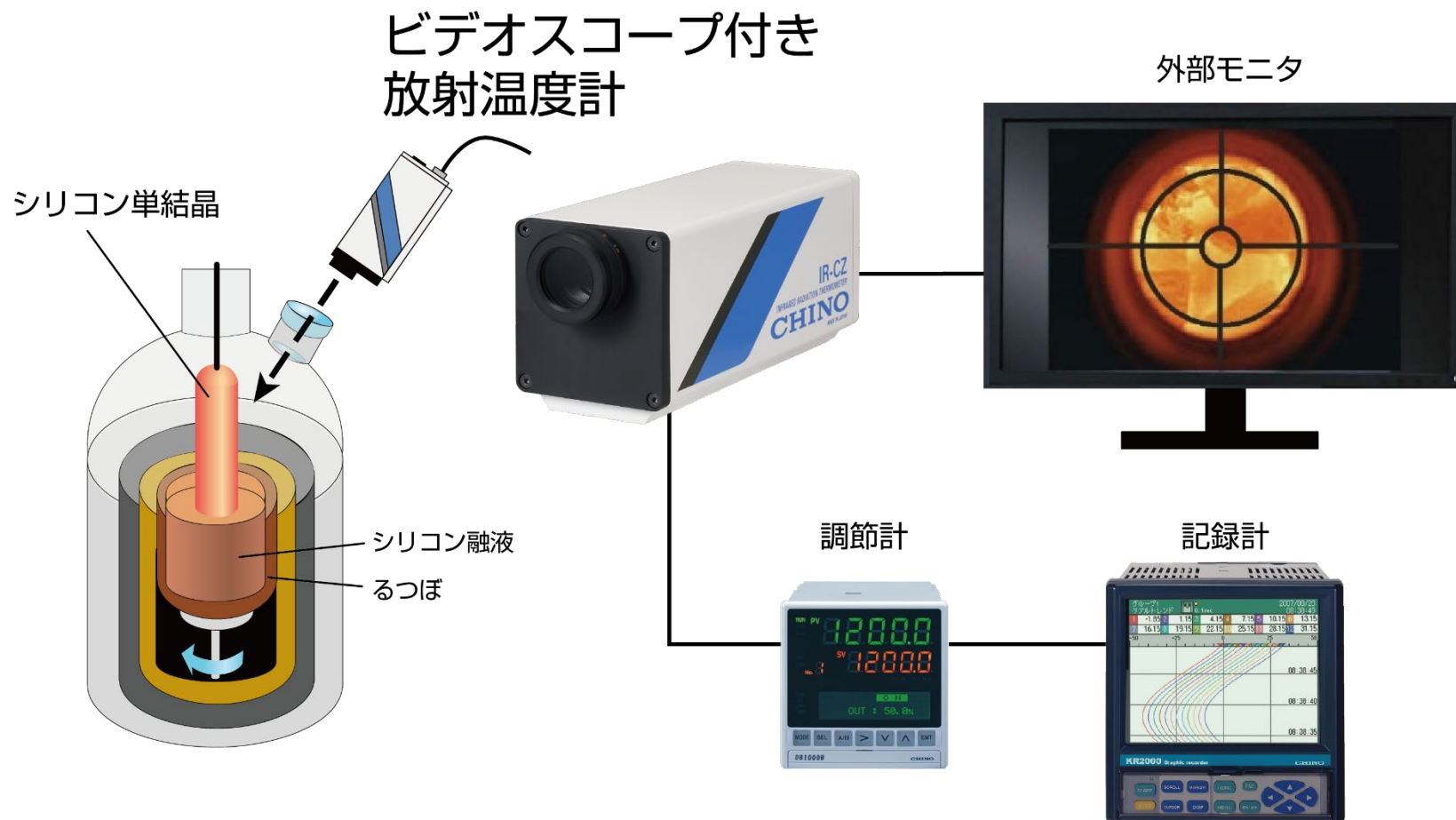
- ・ ポテトチップスの水分、油分測定
- ・ 日本酒醸造工程 of 温度管理
- ・ 小麦粉 of 水分測定、水分制御
- ・ 冷蔵冷凍庫内 of 温度監視

## 農業

- ・ 穀物サイロ of 温度管理
- ・ 栽培ハウスの温湿度管理/CO<sub>2</sub>制御
- ・ 農業IoT化用センサシステム

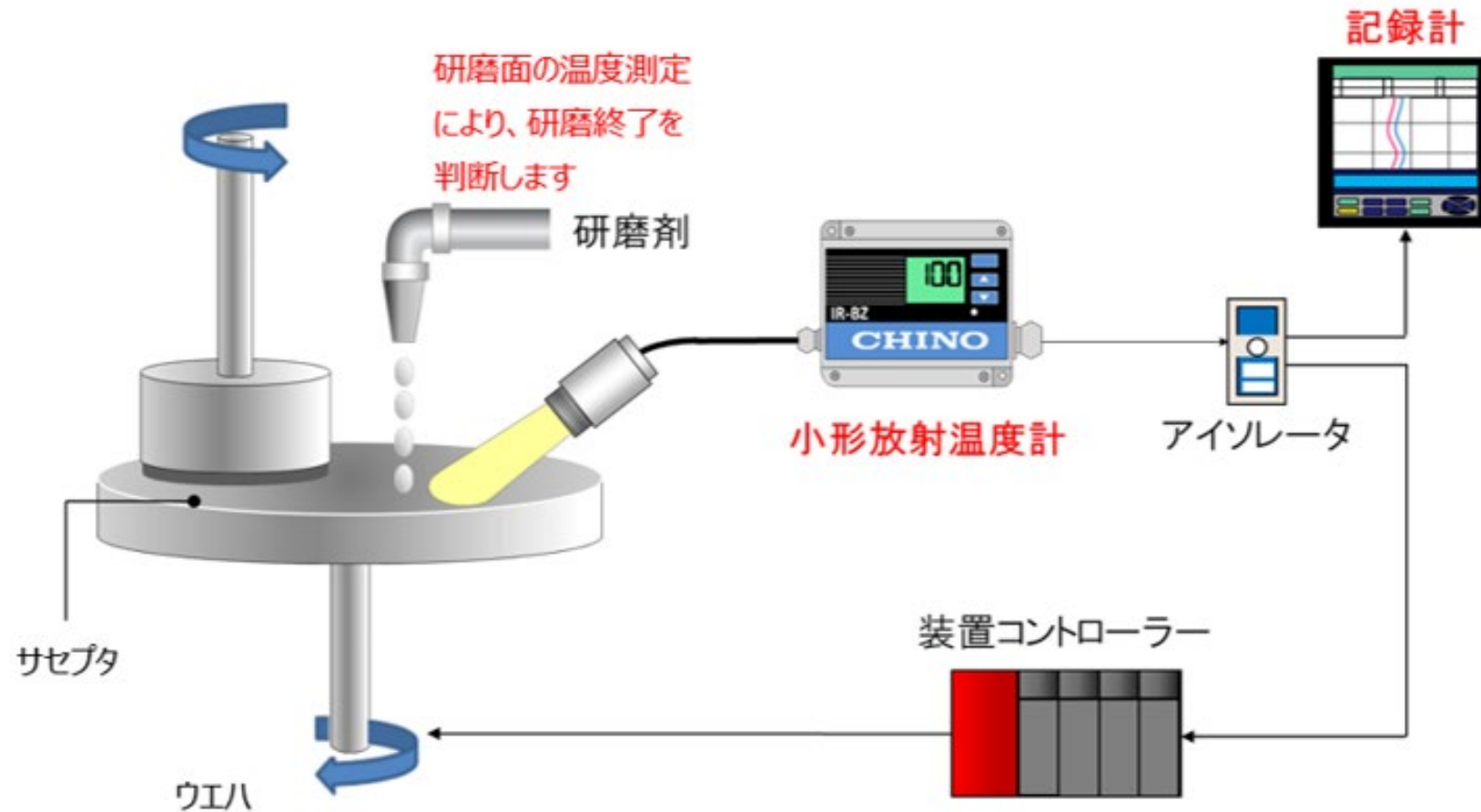
# 半導体電子部品分野での貢献①

厳密な温度制御を要する超高純度単結晶シリコンの製造において、当社の「計測・制御・監視」技術が貢献しています。



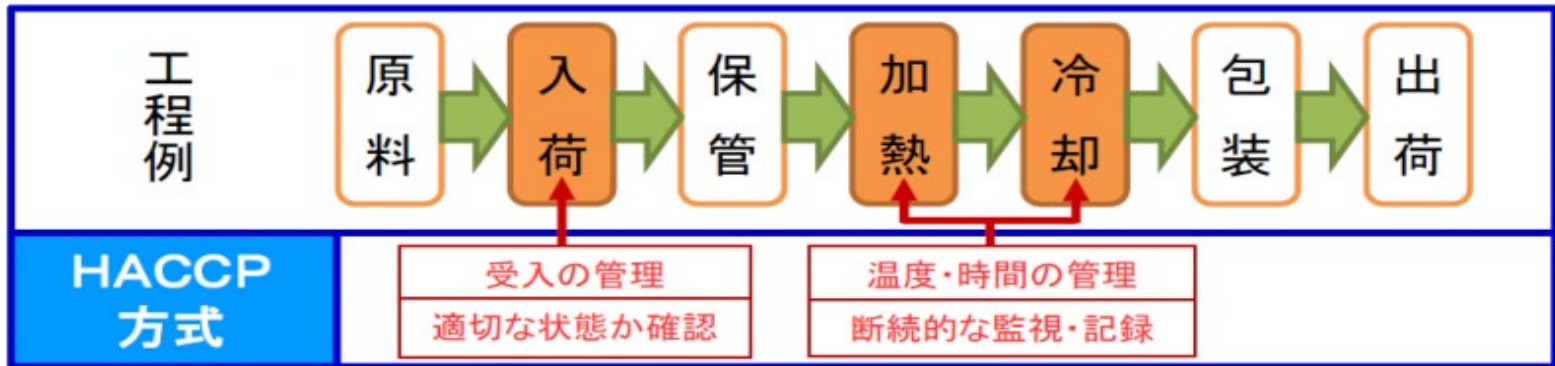
## 半導体電子部品分野での貢献②

半導体デバイスの土台である、シリコンウェハの研磨工程においても当社の温度計測技術が貢献しています。



# HACCP (ハサップ: 2021年6月完全施行) 対応ソリューション

HACCP (食品の原材料から最終製品までの各工程ごとに監視・記録する工程管理・衛生管理の手法) への対応で当社の「計測・監視」技術が貢献しています。



**食材入荷**

積荷温度記録  
適温配送

- 防滴形温度カードロガー MR5300
- 温湿度カードロガー MR6662

**受け入れ**

受け入れ、品温確認

適切な保存温度で納品されたかを確認

- 放射温度計 IR-TE2

**保存・貯蔵**

保存庫温度・湿度の管理、記録

データ送信、一元管理

- 無線温度・湿度ロガー MD8000

**加工・調理**

加工・調理の温度管理は重要管理点(CCP\*)です!  
※Critical Control Point

工程各部温度の継続的な記録

- 食品用中心温度計 MF500/MF1000
- 高温用湿度計 HN-Z
- 記録計 AL4000/KR2S00
- 赤外線多成分計 IRMA

**製品出荷**

適温配送

**消費者**

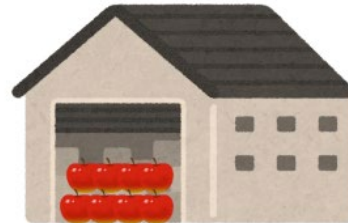
安心・安全

# フードロスソリューション (エチレンセンサ)

青果物の貯蔵施設では、庫内の環境管理としてエチレン(※)ガス濃度を制御して、青果物の追熟調整を行うことが重要です。エチレンセンサは、エチレンガスの濃度調整（ガスの除去や供給）に、エチレンガス濃度を常時モニタリングできます。

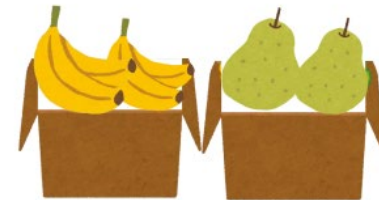


用途事例①



リンゴなど果物貯蔵施設内の  
貯蔵環境制御(鮮度維持)

用途事例②



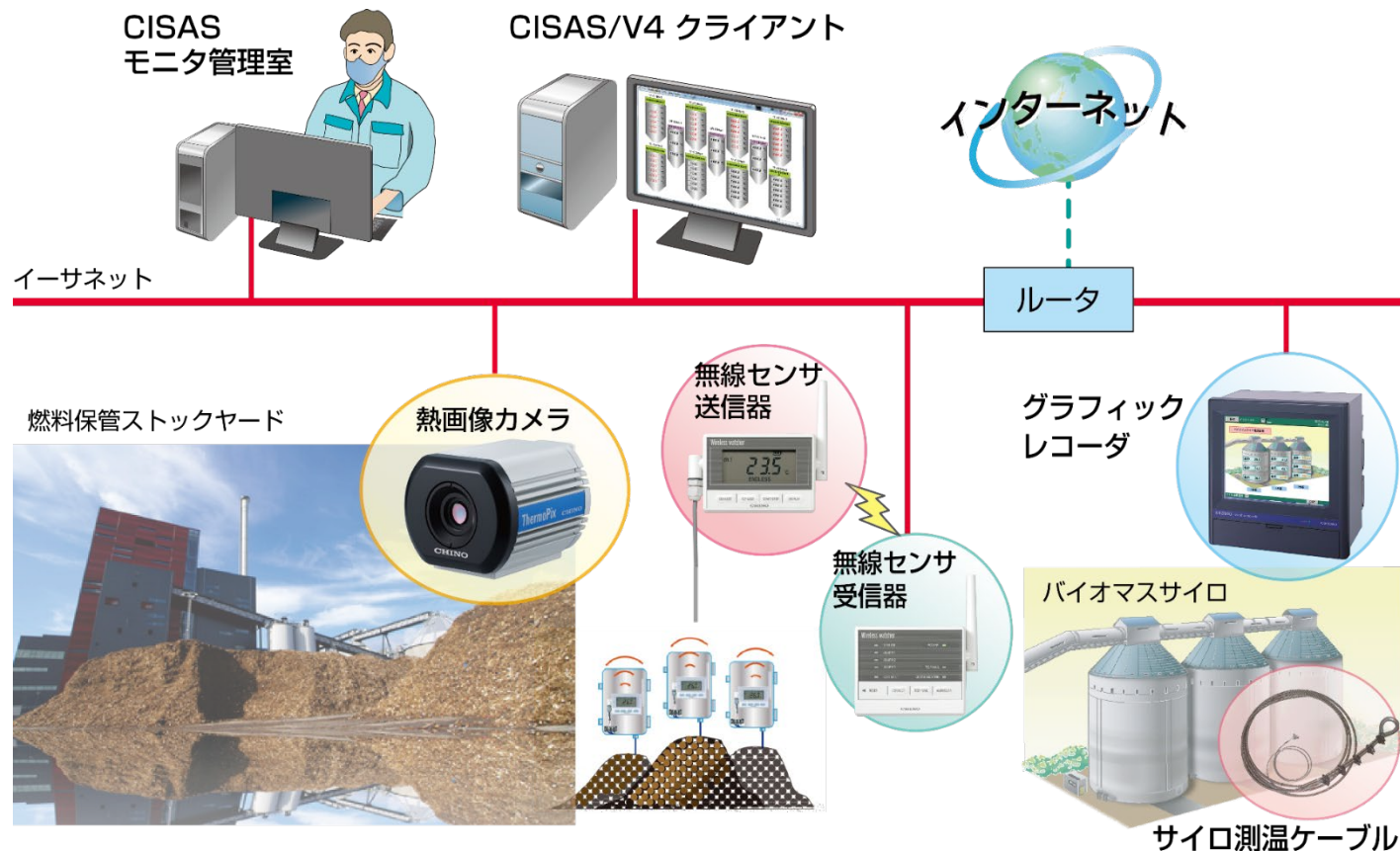
バナナやラフランスなどの  
追熟スピード調整, 食べ頃調整

※エチレン…おもに野菜や果物から発生する植物ホルモンの1つ。  
野菜や果物の熟成, 老化を促進させる。



# バイオマス発電設備監視装置ソリューション

木質ペレットや木質チップ等、バイオマス発電に欠かせない燃料の保管ストックヤードやサイロ（貯蔵庫）の温度を監視することができます。





# ワクチン・コールドチェーン向けソリューション

(警報通報機能付き無線ロガー)

警報通報機能付き無線ロガーは、温度異常を自動で検知し、警報出力やメール通報を行います。



# 3密チェックソリューション(換気環境監視モニタ)

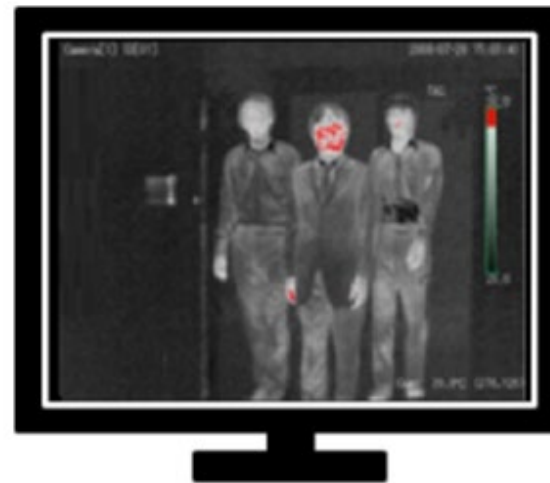
目に見えないCO<sub>2</sub>濃度を計測し、所定の濃度を越えたときにお知らせします。  
事務所・会議室・教室・カフェ・飲食店など人が集まる場所に簡単に取り付けられます。

換気お知らせセット  
MA1102-00#79



# 新型コロナウイルス対策ソリューション（サーモグラフィ）

当社の熱画像（サーモグラフィ）カメラが発熱者の早期発見に役立っています。



ThermoView  
公共施設常設型 赤外線サーモグラフィ

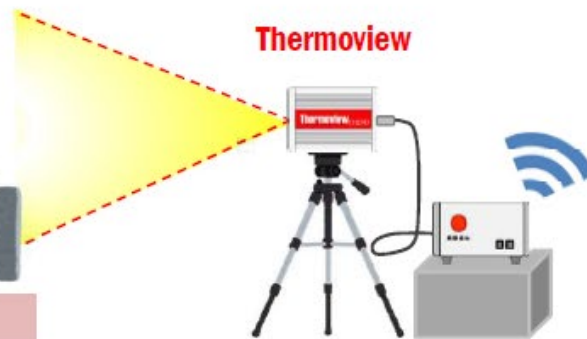


セキュリティゲートとの連動

OK  




NG  

警備室



## ➤ 4. 脱炭素社会の実現に向けて

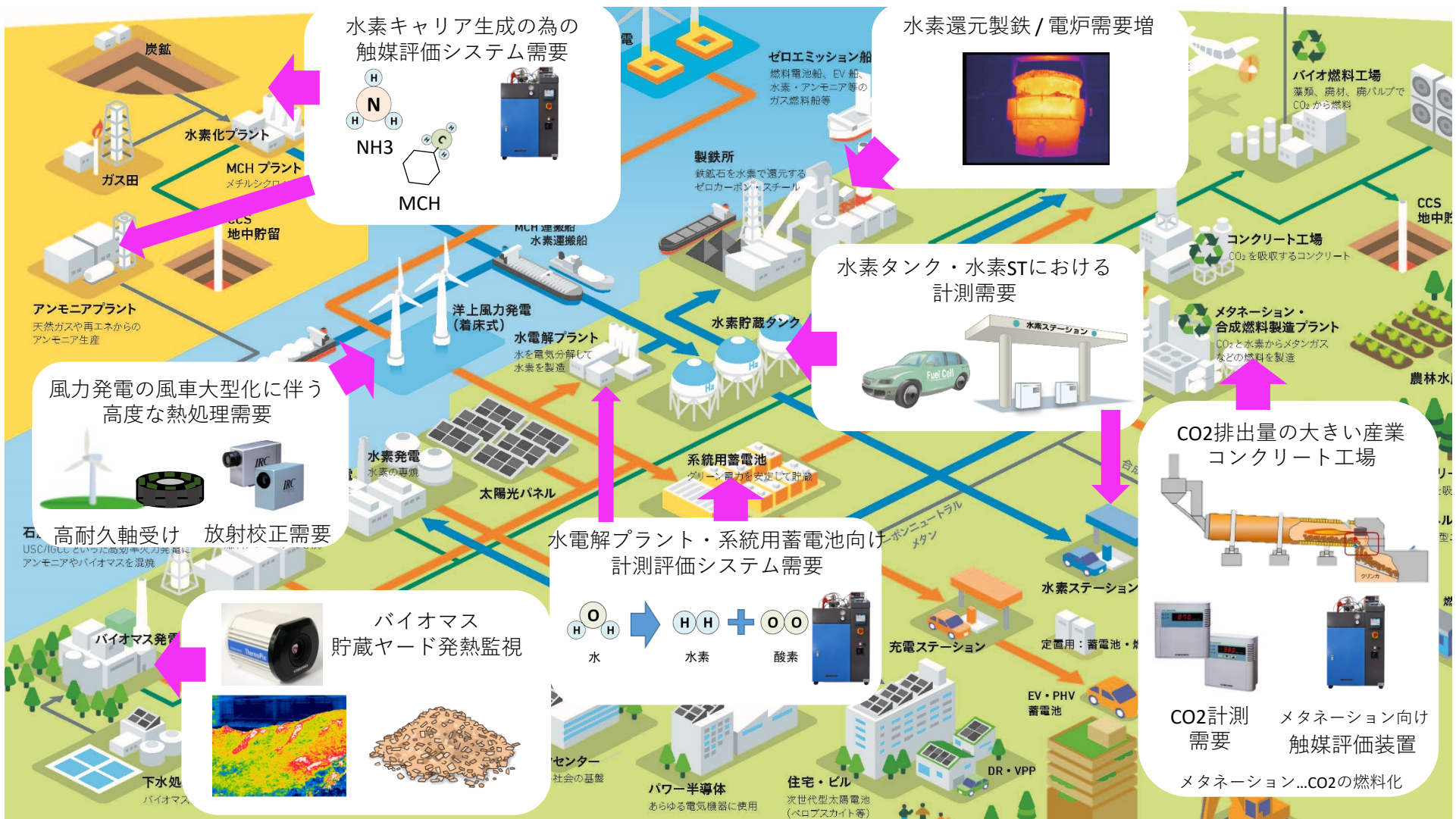
---

CHINO





# 取り組みの全体像



経済産業省の元図に加図

# 水素社会実現に貢献

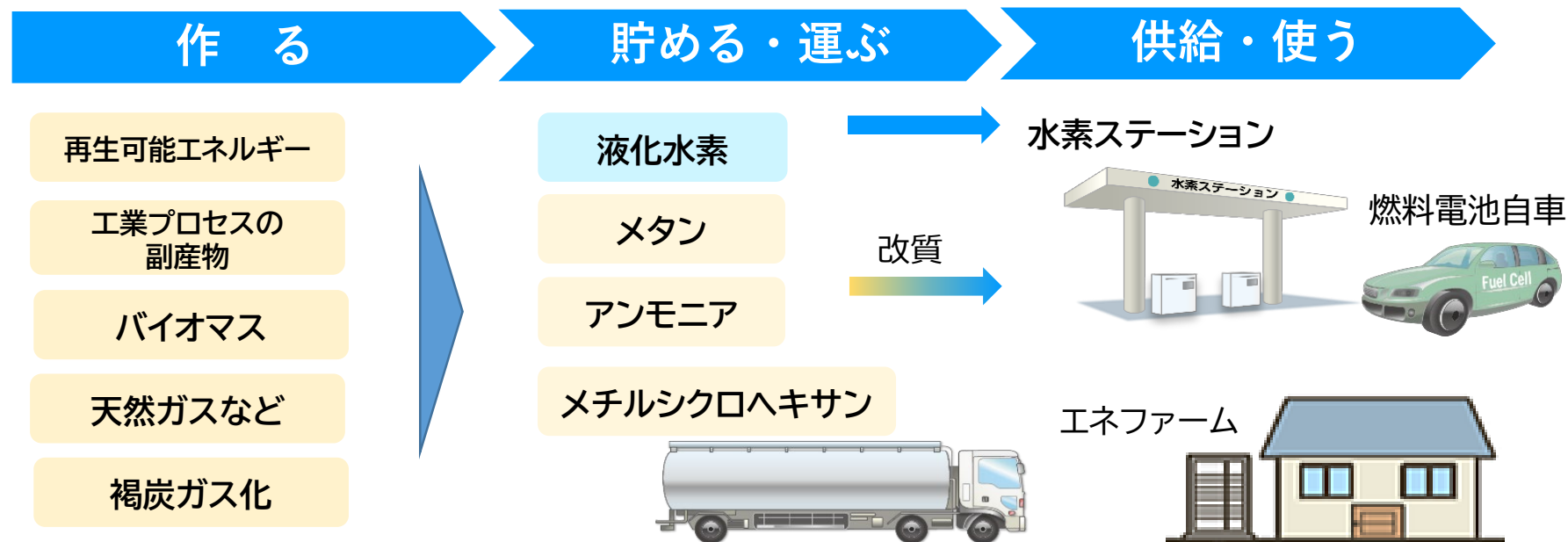
## 持続可能な社会を実現する水素エネルギー

水素は利用段階ではCO<sub>2</sub>を排出しないエネルギーであり、電力・産業・運輸などの産業分野で活用することにより低炭素社会の構築を行えます。水素はさまざまな資源から作り出すことができ、地球温暖化ガスを発生させないエネルギー源として世界的に水素サプライチェーンの開発が進んでいます。

## 水素サプライチェーンの構築

水素エネルギーを活用して持続可能な社会を実現するために、水素の製造、輸送、貯蔵、利用まで一貫したサプライチェーン開発の取り組みが行われています。

チノーは各種評価試験装置、センシング技術などをご提供しております。



# 水素社会実現に貢献

チノーは燃料電池車の開発が着手された1990年代から燃料電池の評価試験装置を供給し約30年で多数の実績があります。特に燃料電池の発電特性に大きな影響を与える燃料ガスの温度・湿度制御を得意としており、お客様のご要望に沿った仕様でご提供しております。

1990年代

2000年代

2010年代

2020年代

燃料電池車開発スタート

燃料電池試作車の登場

燃料電池車販売開始  
水素機器・技術の開発加速

インフラ開発加速



単セル  
評価試験装置



SOFC  
評価試験装置



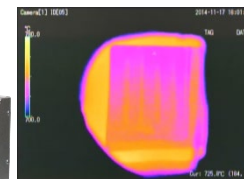
ショートスタック  
評価試験装置



SOFC  
評価ホルダ



セルやスタックの可視化



水電解評価装置

ご要望に沿った  
機器・センシング  
技術の開発



## 水電解（水素製造） 評価装置の提供

チノーがご提供するセンシング・プロセス制御技術基盤

1. 温度・湿度・圧力・流量・露点など高精度な制御を実現するプロセス制御技術
2. 長年培った燃料電池の試験評価ノウハウと試験装置システムの構築技術
3. 計測・制御・監視を一括管理する専用ソフトウェア技術
4. 極低温から超高温まで幅広い温度センシング技術

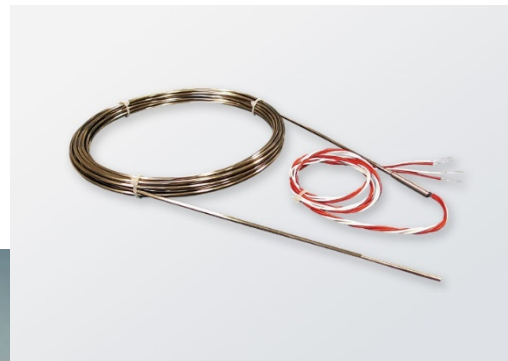


## 水素関連製品 液化水素輸送船向け温度センサ

水素を運ぶ



情報提供：明陽電機(株)



液体水素用測温抵抗体

### 概要

液体水素輸送船向け超低温温度センサーです。  
長時間、大きな揺れが続く海上で計測しにくかった $-253^{\circ}\text{C}$ の  
温度を正確に計測できます。  
海外から水素を日本に運搬する船に搭載されます。

### 特徴

- ・LH2タンク内の液体水素 ( $-253^{\circ}\text{C}$ ) に直接接触して温度測定することが可能です。
- ・固定しにくい場所では、貼り付けタイプも用意できます。

## <燃料電池評価試験装置>

水素と酸素から発電する  
「燃料電池」の開発をサポート



## <コンプレッサ性能試験装置>

空調システムの省エネに貢献



＜山形事業所＞

2013年運用開始

システム容量 732kW



＜藤岡事業所＞

2014年運用開始

システム容量 40kW



年間約260tのCO<sub>2</sub>排出削減に貢献

- オフィス照明のLED化  
オフィス照明のLED化を推進

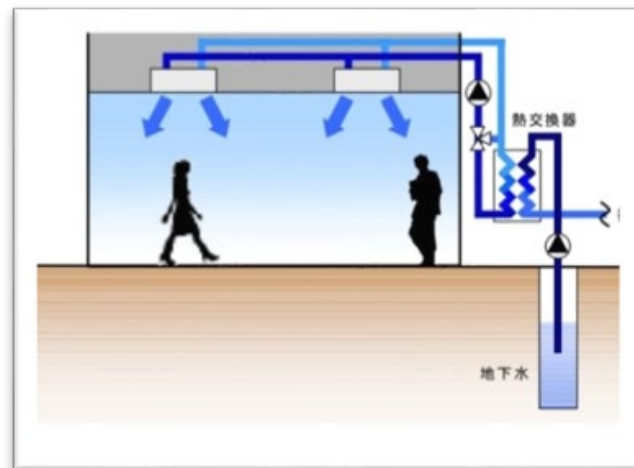


本社・事業所照明のLED化  
ほぼ完了

- 空調設備（地中熱利用）の導入  
（2014年藤岡事業所に導入）



年間約**5.8t**のCO<sub>2</sub>排出  
削減に貢献



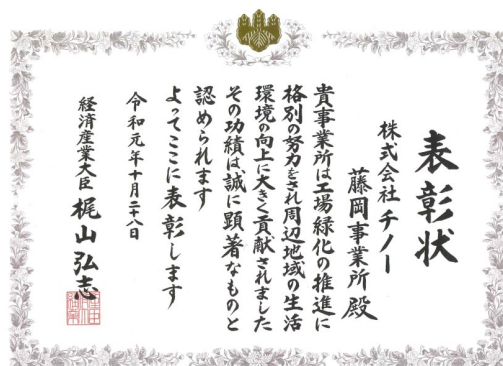


## チノービオトープフォレストの開設（2011年～）

ヤリタナゴを初めとする希少生物の保護に取り組んでいる



年間約1tのCO<sub>2</sub>を吸収



2013年11月 「緑化優良工場等日本緑化センター会長賞」を受賞

2014年 8月 「関東水と緑のネットワーク拠点百選」に選定

2016年10月 「緑化優良工場等関東経済産業局長賞」を受賞

2018年 9月 「環境教育等における体験の機会の場」に認定

2019年10月 「全国みどりの工場大賞経済産業大臣賞」を受賞

# 当社の環境取組目標：電力面からの検討

## ■ 事業活動のカーボンニュートラルに向けたロードマップ

### 2021年度

- ◆ 省エネの推進
- ◆ 電力調達を、順次再生可能エネルギー化  
2021年10月 山形事業所  
2021年11月 本社  
2021年11月 久喜事業所  
2022年 7月 藤岡事業所
- ◆ カーボンオフセットの活用（J-クレジット制度）  
2018年度分より山形事業所で購入

### 2026年度

- ◆ 電力調達を100%再生可能エネルギー化
- ◆ Scope1, 2のGHG排出量の実質0へ（カーボンオフセット）

### 2030年度

- ◆ 国内グループ全体の電力調達を100%再生可能エネルギー化

### 2040年度

- ◆ Scope1, 2のGHG排出量の完全0  
=カーボンゼロへ（脱カーボンオフセット）



## ➤ 5. 決算概要

---

**CHINO**



# 決算ハイライト

2022年3月期 第2四半期 連結業績

受注高



11,712百万円

前年同期比 13.0%増



売上高



9,711百万円

前年同期比 4.3%増



自動車・電子部品分野等で、生産活動の回復による設備投資の増加により増収

<利益面>

営業利益



387百万円

前年同期比 290.3%増



経常利益



522百万円

前年同期比 224.9%増



当期純利益 (親会社株主に帰属)



249百万円

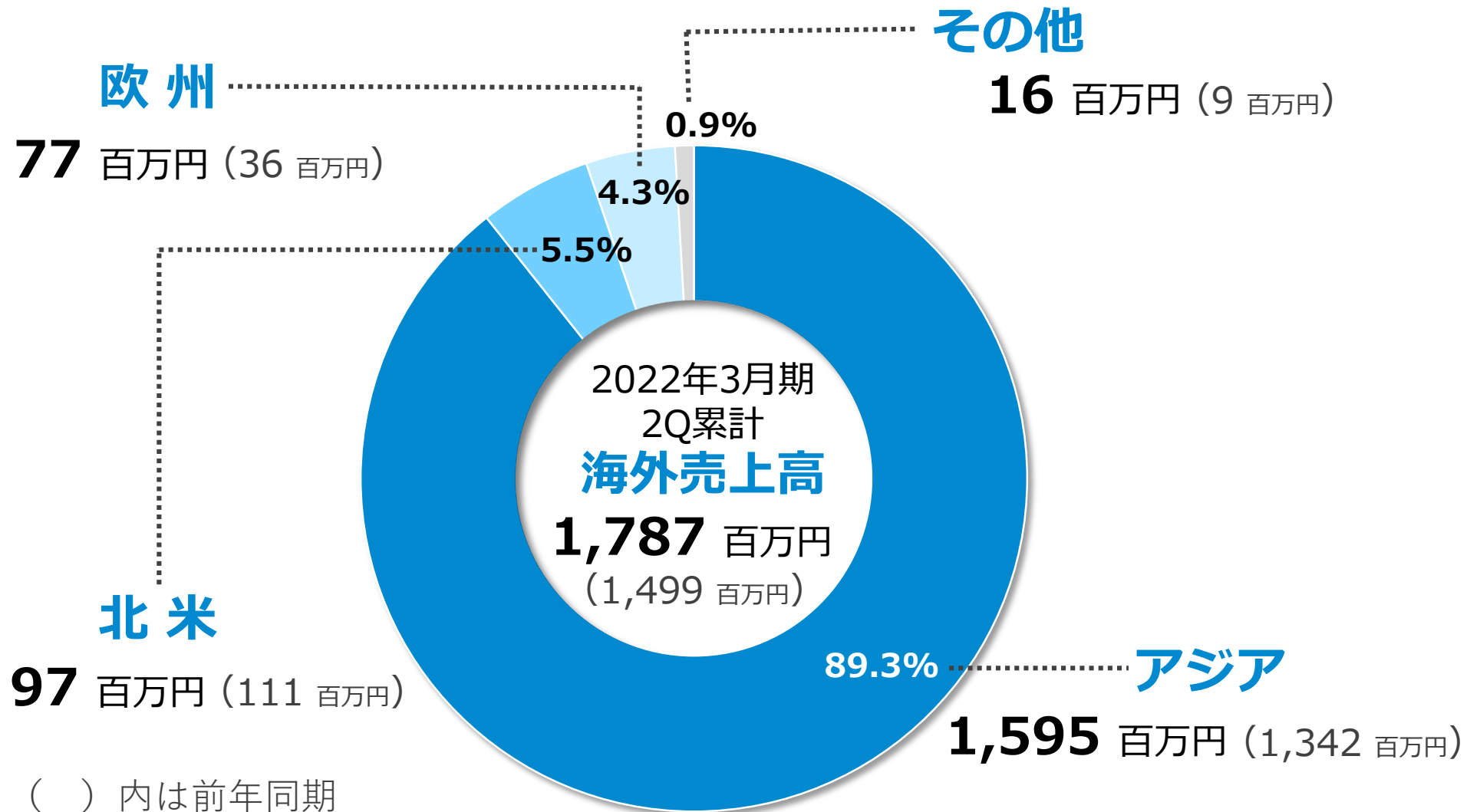
前年同期比 53.4%減



- ・ 営業利益・経常利益：売上高増加や原価率の低下等により増益
- ・ 四半期純利益：前年同期に明陽電機(株)の連結子会社化に伴う特別利益（負ののれん発生益557百万円）を計上したことによる反動減により減益

# 海外売上高（地域別）

- 海外売上高は中国を中心としたアジア地域で増収



# 通期業績予想（2021年11月10日業績予想修正）

- 先行きの不透明感（世界的な半導体供給不足・原材料費の高騰等）は依然として継続していますが、脱炭素に関わる研究開発やIoT化を目指す操業現場の設備投資が見込まれ、第3四半期以降も需要は堅調に推移することが予想されることに加え、当第2四半期の業績進捗を勘案し、通期業績予想（2021年5月13日公表）を修正

(百万円)

	<b>FY2021 業績予想</b> (2021年11月10日発表)	<b>FY2021 業績予想</b> (2021年5月13日発表)	<b>増減</b>	<b>増減比</b>
<b>売上高</b>	<b>22,300</b>	22,300	—	—
<b>営業利益</b>	<b>1,300</b>	1,200	100	8.3%
<b>経常利益</b>	<b>1,400</b>	1,300	100	7.7%
<b>当期純利益</b> (親会社株主に帰属)	<b>850</b>	800	50	6.3%

## 》 6. 株主還元施策

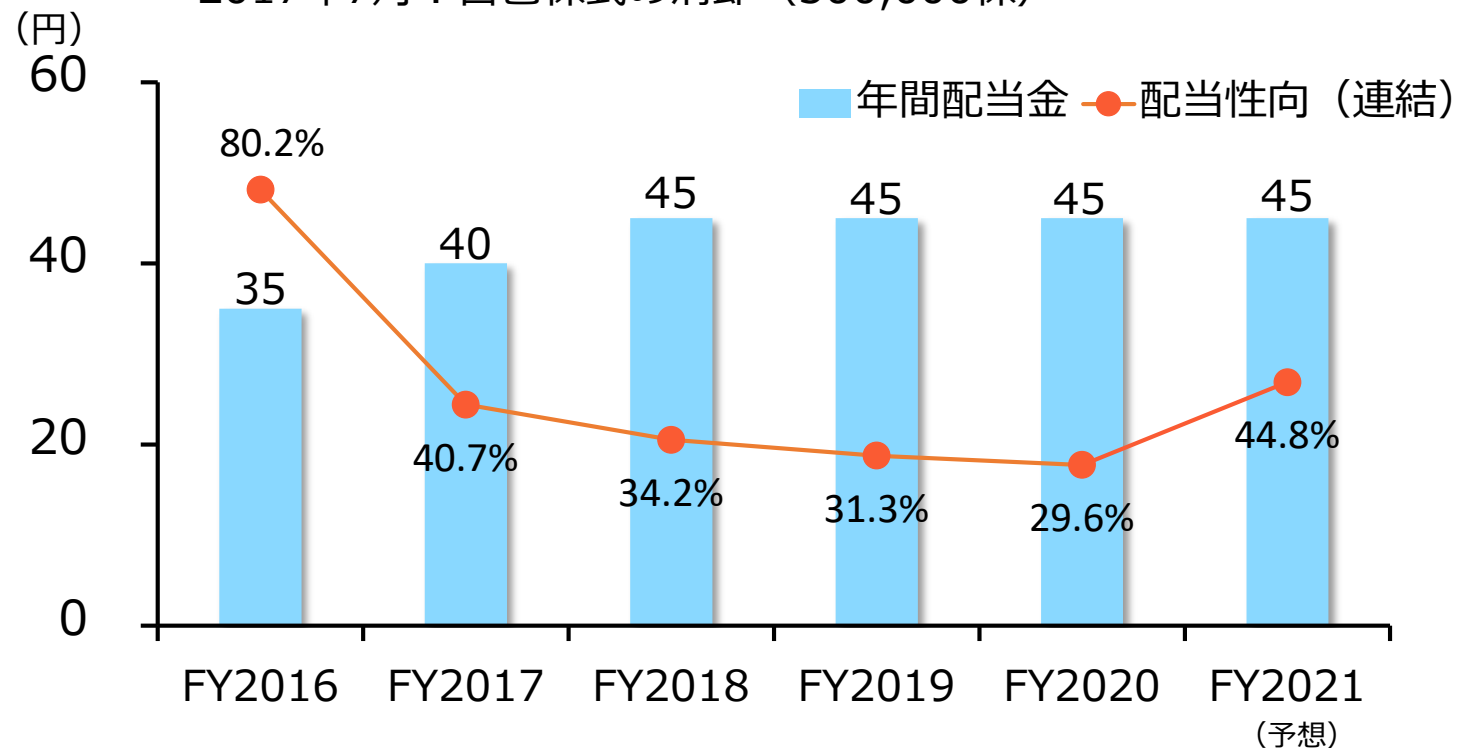
---

CHINO

- 1) 株主還元施策
- 2) 株主優待制度の新規導入

- 安定配当を継続しつつ、内部留保資金を研究開発活動や新技術・新商品開発投資及び新規事業等、将来の企業価値を高めるための投資資金として有効活用することにより、1株当たり利益とROEの向上に努めてまいります。
- 資本効率の向上を通じた利益還元を図るとともに、経営環境の変化に対応した機動的な資本政策の遂行を可能とするため自己株式の取得を検討します。

[過去の実績] 2016年12月～2017年5月：自己株式の取得（120百万円）  
2017年7月：自己株式の消却（300,000株）





株主の皆様の日頃からのご支援に感謝するとともに、当社株式への投資魅力を一層向上させ、中長期的に保有していただける株主様を増やすため株主優待制度の導入を決定しました。

### 【制度の概要】

- 2022年3月末現在（以降、毎年3月末現在）の3単元（300株）以上保有の株主様が対象となります。
- 株主様の保有株式数に応じてポイントが贈呈され（次ページ参照）、ウェブサイト「チノー・プレミアム優待倶楽部」において、食品、電化製品等4,000種類以上の商品から交換できます。

## ＜株主優待ポイント表（1ポイント≒1円）＞

保有株式数	付与されるポイント	贈呈時期
300株～399株	4,000ポイント	毎年5月
400株～499株	8,000ポイント	
500株～599株	15,000ポイント	
600株～699株	20,000ポイント	
700株～999株	25,000ポイント	
1,000株～1,999株	30,000ポイント	
2,000株～4,999株	35,000ポイント	
5,000株以上	40,000ポイント	

## ▶ 7. トピックス

---

**CHINO**



当社は、東証新市場区分の見直しに関し、2021年12月9日にプライム市場の選択を申請し、その上場維持基準（流通株式時価総額・売買代金）充足に向けた取組みについて、(株)東京証券取引所へ「プライム市場の上場維持基準の適合に向けた計画書」を提出し開示いたしました。

(東証1部:6850)

## ➤ *Appendix*

---

### CHINO

- ・セグメント別業績 P51
- ・中期経営計画 P54
- ・当社の過去10年間の株価推移 P57

### 損益状況

#### 売上高

3,725百万円 前年同期比 15.8%増



#### セグメント利益

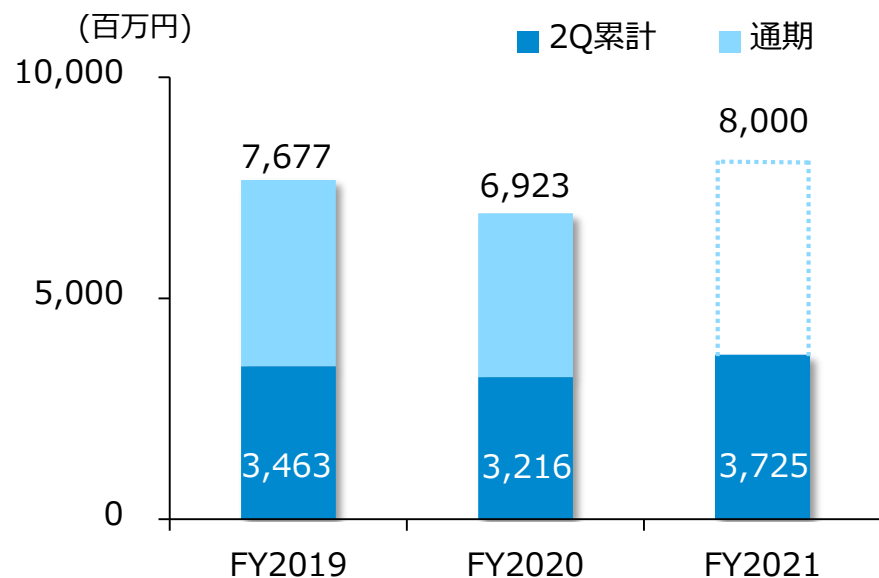
411百万円 前年同期比 10.0%増



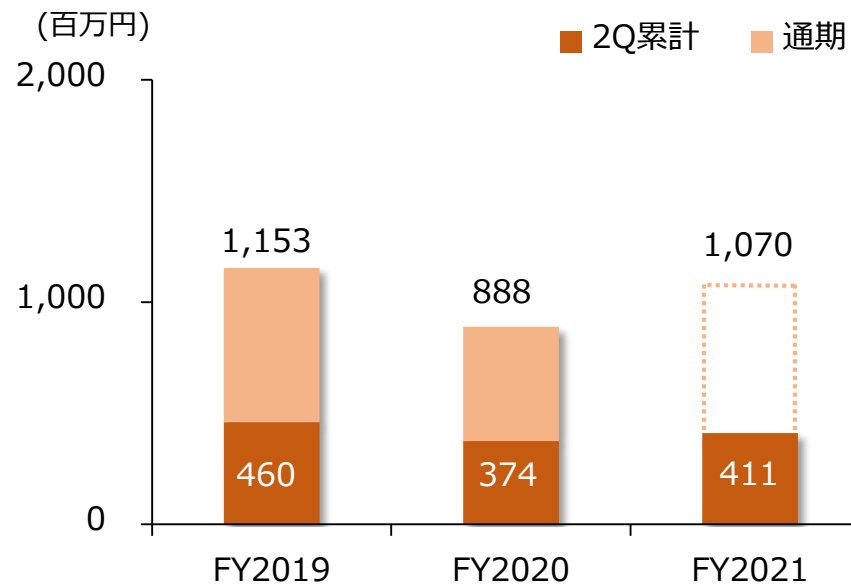
### 製品別状況

- 海外向け（特に中国を中心としたアジア地域）において記録計の需要が伸長
- 調節計とサイリスタレギュレータについても、大口顧客の需要回復

#### <売上高>



#### <セグメント利益>





### 損益状況

売上高



2,499百万円 前年同期比 5.0%減



セグメント利益



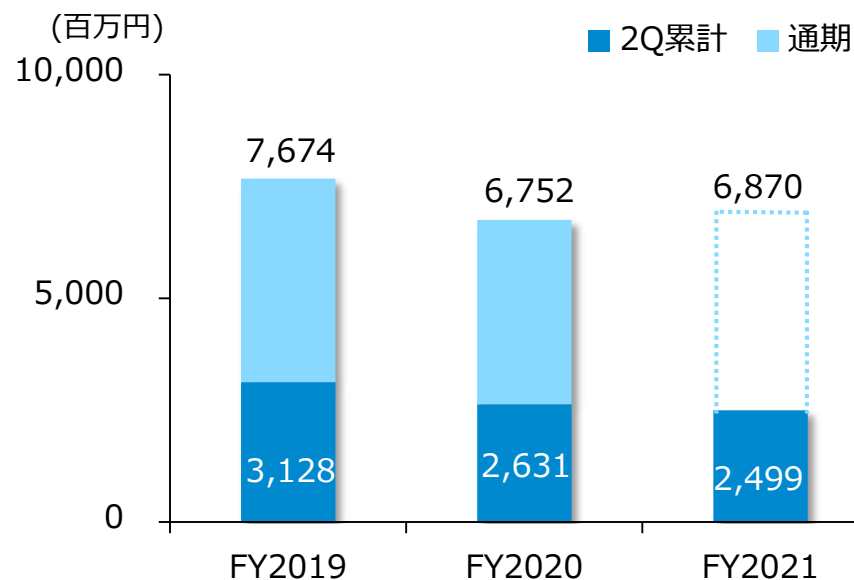
149百万円 前年同期比 481.3%増



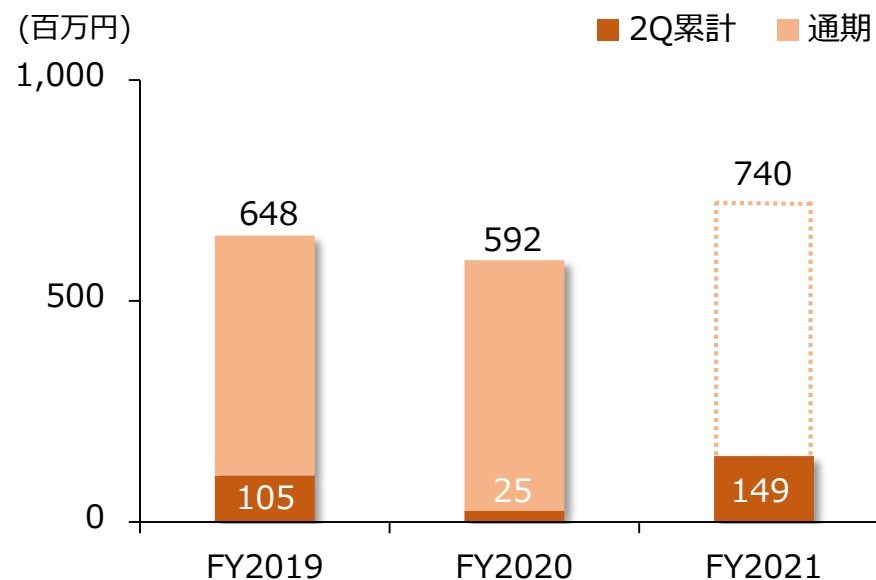
### 製品別状況

- 電子部品関連の製造装置向けの売上が順調に推移
- 脱炭素関連として、自動車関連向けの燃料電池評価試験装置や、水素のエネルギー利用の研究・開発用途の水電解評価試験装置の需要が拡大

#### <売上高>



#### <セグメント利益>



### 損益状況

売上高



3,107百万円 前年同期比 1.3%増



セグメント利益



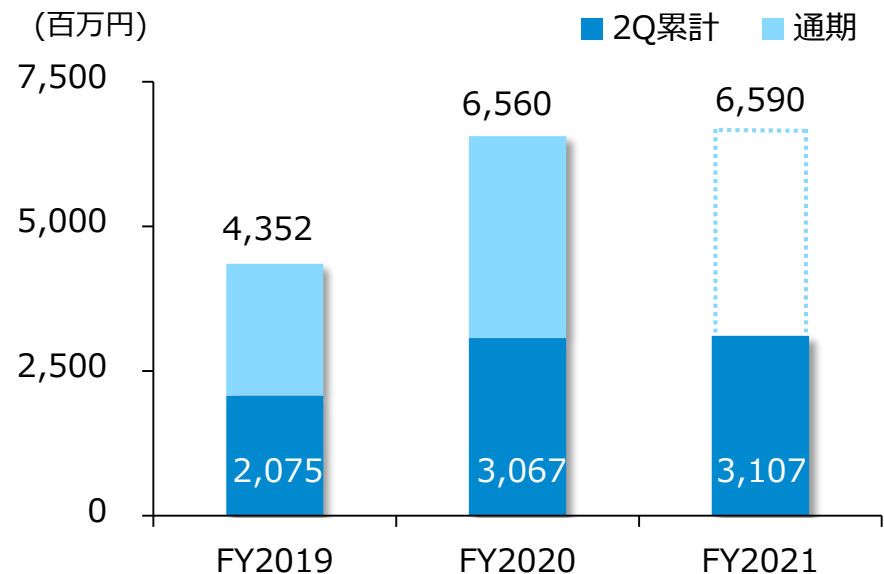
572百万円 前年同期比 45.6%増



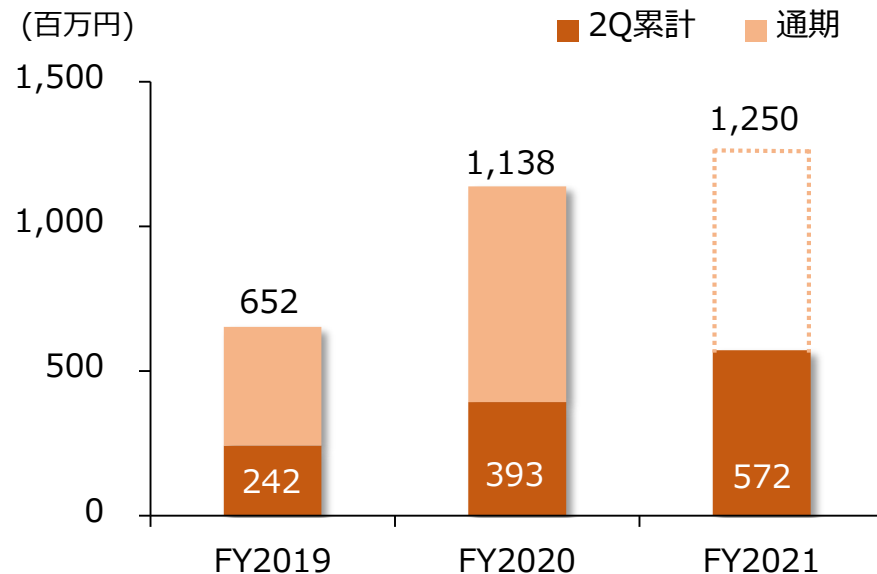
### 製品別状況

- 放射温度計：半導体・電子部品関連の製造装置向け、鉄鋼関連の設備投資が堅調
- 温度センサ：半導体・電子部品関連の製造装置向け、バイオマス等の安全監視需要が堅調

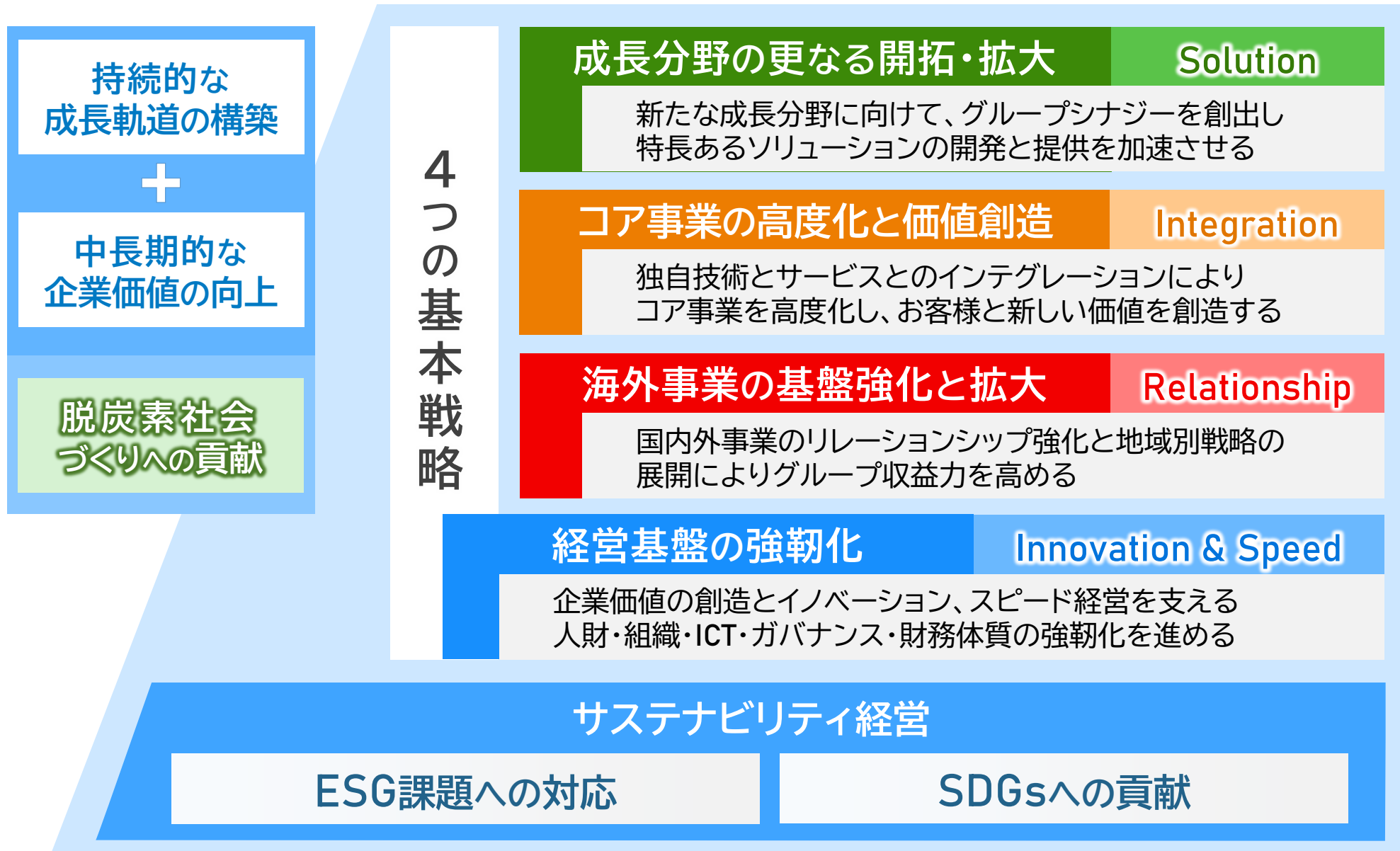
#### <売上高>



#### <セグメント利益>



# 中期経営計画（戦略の全体像）



# 中期経営計画（サステナビリティ経営の推進）

## 計測・制御・監視技術の限界に挑戦

### - 脱炭素社会の実現に向けた貢献 -

● 環境問題解決型製品・ソリューションの拡大  
水素利用／次世代電池／半導体・電子部品

● 資源・エネルギーの効率利用

● 生物多様性の保全活動



● 地域社会への貢献

● サプライチェーンおよび  
アライアンスの強化

● ダイバーシティマネジメント

● 働き方変革／健康経営の推進



● 医療医薬・食品管理をはじめ  
安全・安心な社会の実現をサポート

● Society 5.0/スマート社会の取組み  
における多様なニーズに対応

● あらゆる産業の基盤となる  
温度標準技術と校正サービスの提供



● コーポレートガバナンスの高度化

● コンプライアンスの徹底

● グループリスク管理態勢の強化

● IR/SR活動・情報発信の充実

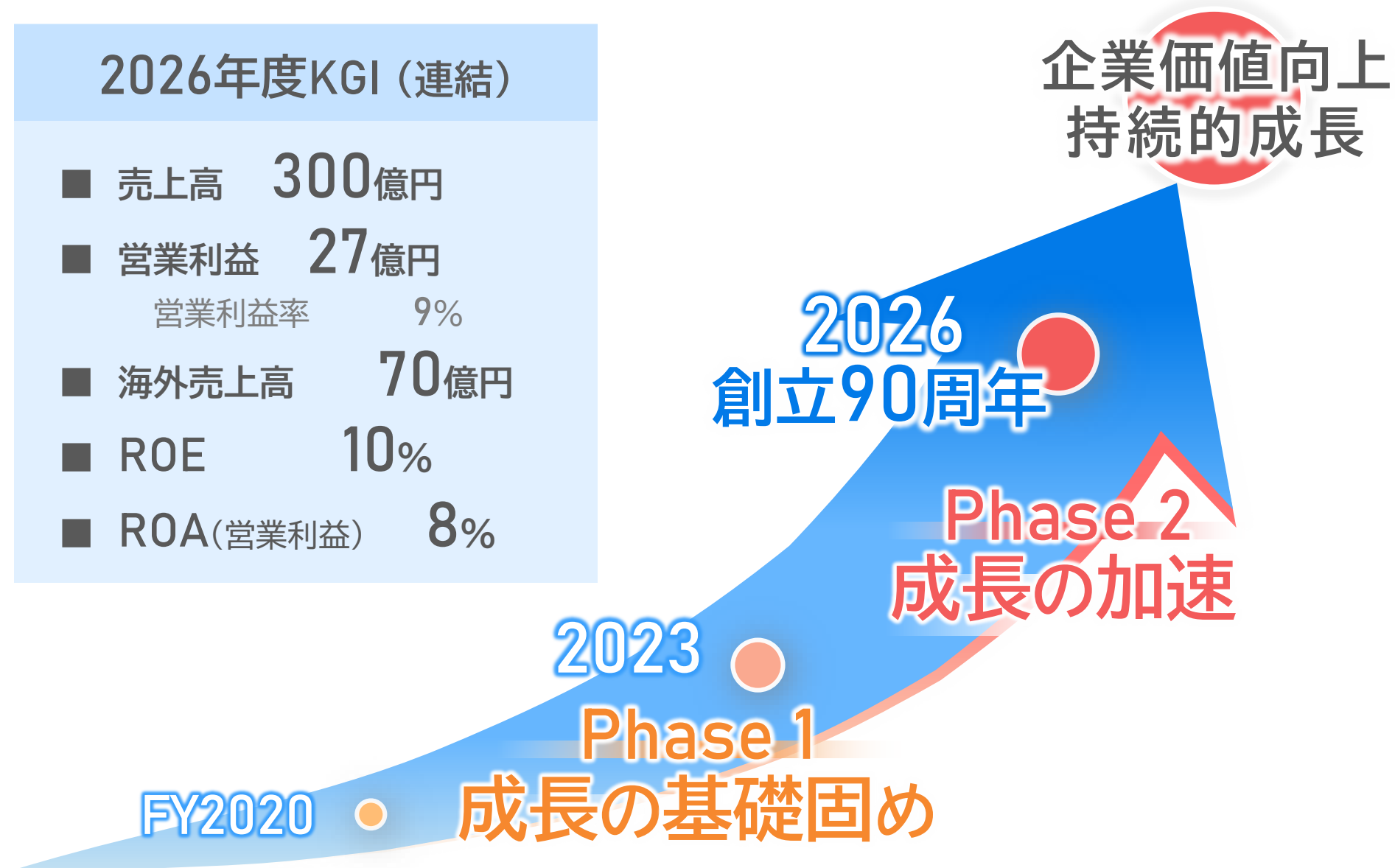
● 経済的価値の適切な分配



# 中期経営計画（数値目標（KGI））

## 2026年度KGI（連結）

- 売上高 300億円
- 営業利益 27億円  
営業利益率 9%
- 海外売上高 70億円
- ROE 10%
- ROA(営業利益) 8%



# 当社（証券コード：6850）の過去10年間の株価推移



株価 (2021年12月6日終値)	1,525円	時価総額 (2021年12月6日時点)	141億円	証券コード: 6850	
10年来高値	1,920円	PER 予想 ※1	15.20倍		※1 PER(予想)は、2021年12月6日の終値及び通期の業績予想における1株当たり当期純利益を用いて算出しております。
10年来安値	890円	PBR 実績 ※2	0.77倍		※2 PBRは、2021年12月6日の終値及び1株当たりの純資産を用いて算出しております。



本資料に記載されている将来の業績に関する見通しは、当社およびグループ各社が現時点で入手可能な情報に基づいており、この中には潜在的なリスクや不確定要素も含まれております。

従いまして、実際の業績は、事業を取り巻く経済環境、需要動向等により、本資料における業績見通しと大きく異なる可能性があることをご承知おきください。

---

**CHINO**